あゆみ

～3月号～

仙台 YMCA 幼稚園
2023年2月24日発行

主　題　「成長の喜び」

聖書の言葉　「あなたがたはすべての人と平和に暮らしなさい」

ローマの信徒への手紙　12：18

あっという間に今年度最後のあゆみとなりました。1年間、幼稚園に様々なご協力、ご理解をいただきありがとうございました。

先日はピンクシャツデーにご協力いただきありがとうございました。今年度で8年目となりました。幼稚園がピンク色に染まり、心が温かくなる一日でした。多くの方がピンクを身に付けて来てくださり感謝しています。毎年、仙台市、名取市、富谷市、亘理町の小中学校にもチラシやポスターを配布しています。学校でも取り組んでくれるところが少しずつ増えてきていますので、卒園してもこの活動は続いていくと思います。YMCA では「いじめはしない」というネガティブな伝え方ではなく、「一人ひとりの違いを認める。みんなちがってみんないい。」とポジティブな伝え方をしています。園児の皆さんにも言われたら嬉しい言葉をご家庭で書いてきてもらいました。「ありがとう」「いっしょにあそぼう」「だいじょうぶ」など子どもたちなりに一生懸命考えてくれた言葉だと感じてとても温かい気持ちになりました。そんな言葉であふれる幼稚園でありたいと思っています。こんな小さな取り組みが世界平和に繋がっていったらうれしく思います。

今月の聖句は「あなたがたはすべての人と平和に暮らしなさい」です。毎日報道されるロシアのウクライナ進攻のニュースに心が痛みます。YMCA 幼稚園の子どもたちがピンクシャツデーやこの聖句を常に胸に置き、平和な社会を作ってくれることを祈ります。

ピンクシャツデーは終わってしまいましたが、いつも胸の中に置いておきたい行事でした。（高橋祐子）

3月のねらい

もも組　・保育者や友達と遊ぶことを楽しむ
　　・進級を楽しみにする

いちご組　・進級を楽しみにする
　　・成長を喜び、自信を持って過ごす

ひまわり組　・ゆり組になることに期待を持って過ごす
　　・友だちと協力しながら遊びを楽しむ

ゆり組　・成長を喜び、周囲への感謝の気持ちを伝える
　　・最高学年として自信を持って過ごす

行事のお知らせ

1日(水) いちご組　7日(火)ひまわり組　　プールフェスティバル

【時　間】　9時40分　～　10時40分

※もも組のプールフェスティバルはありません。
※保護者はプールフロントから見学できますが、写真撮影はご遠慮ください。

2日(木) もも組　個別懇談開始

※詳細は配布している『個別懇談のお知らせ』をご確認ください。

3日(金) 全学年　誕生会

10日(金) 全学年　午前保育

卒園式準備のため午前保育となります。

11日(土)　ゆり組　卒園式

開式　10時
解散　11時（予定）
※　本日お渡しした卒園式のご案内をご確認ください。
※　もも・いちご・ひまわり組は休園です。
　　預かり保育は実施しますが、職員みんなで卒園をお祝いしたいので、出来る限りお休みのご協力をいただきたいと思います。
※　ゆり組の登園はこの日までとなりますが、預かり保育は３月31日(金)まで利用することができます。
　　ご利用の方は、連絡アプリで申し込みをしてください。

13日(月)　いちご・ひまわり組　アビさんとあそぼう

15日(水)　もも・いちご・ひまわり組　わくわく保育

各学年、朝の集まりをしてからわくわく保育のクラスに移動し、異年齢で過ごします。

16日(木)～20日(月)　もも・いちご・ひまわり組　保育用品持ち帰り期間

この日から、お子さんのロッカーにある保育用品（道具箱類・スモックなど）を数回に分けて持ち帰っていただきます。持ち帰る物はクラスのホワイトボードでお知らせしますので、確認のうえ、お持ち帰りください。

※常に絵本バックを園に置いておいてください。
※20日(月)に、進級祝いをお渡しします。

20日(月)　もも・いちご・ひまわり組　終業礼拝・午前保育

今年度最後の礼拝を行います。遅れずに登園をお願いします。
※全園児、着替え袋を持ち帰ります。春休みに預かり保育を利用するご家庭は、着替え袋の中身の確認、補充をしてから再度お持ちください。
※保育用品の保管方法は、終業日に配布する『春休みのために』にてお知らせします。

＜お願い＞

ゆり組の保護者のみなさんへ

保育用品の持ち帰りについて

・春休みに預かり保育を利用しないご家庭は、卒園式前日までにお子さんの保育用品（道具箱や着替え袋など）を全て持ち帰っていただきます。

預かり保育を利用するご家庭は、３月３１日までに、お持ち帰りください。

持ち帰るタイミングは各ご家庭にお任せしますが、着替え袋は最終登園日まで園に置いておいてください。

・預かり保育利用料等は４月１５日にゆうちょ口座より引き落としとなります。
それまでは口座を解約しないでください。

＜来年度の予定＞

４月８日(土) 入園式・新入園児保護者連絡会

対象のご家庭には、後日、『入園式のご案内』をお渡しします。

４月１１日(月) 進級礼拝

４月１１日(月) 進級児保護者連絡会

詳細は、終業日に配布する『春休みのために』にて、お知らせします。

ももぐみだより

先月も寒い日がたくさんありましたが、雪で遊んだり氷を発見したりと冬の遊びを体験することができました。また、以前は「寒い…」と動けなくなっていた子が、「走ればあったかいよね！」と言って上着も着ずに外に行くなど、１月とは違って遊び方を工夫する子どもたちの姿も見られました。

さて、いよいよ最後の月になりました。やっと全員が揃ったことを喜んだのも束の間、あっという間に３月になってしまい、寂しい気持ちが込み上げています。最後までしっかりと子どもたちの成長に携わり、進級を見届けたいと思っています。どうぞ今月もよろしくお願いします。

２月のねらい

一つ目のねらいは『保育者や友達と遊ぶことを楽しむ』です。

最近のもも組の子どもたちは、友達と遊ぶことを楽しんだり、一人でじっくりと集中して遊んだりとそれぞれが好きな遊び方を楽しんでいます。この年齢の子は経験や月齢、個性により個人差が大きいのですが、どの子にも一人遊びの時間や一人で遊び込める力は大切にしてほしいと考えています。その一人時間を重要視しつつ、３月は“誰かと一緒に遊ぶこと”の楽しさも感じられるようにと思いこのねらいを立てました。12 人で過ごせるのも残り少なくなったので、いつもは遊んでいない友達と遊んでみたり、いつもは一人で熱中していることを保育者といっしょにやってみたりし、『色々な人と遊ぶのもいいな』と感じる経験ができるようにしていきたいと思います。

二つ目のねらいは『進級を楽しみにする』です。

２月に初めて進級のことを子どもたちに伝えると、なかなかピンと来ていない子、「たのしみ！」と口にする子、中には「やだよね！」と友達に同意を求める子がいました。どの反応をした子も、具体的なイメージがもてず、少し心配な気持ちもあるということは一致しているようでした。３月はさらに進級について触れる機会を増やすと共に、自信や期待をもっていちご組に上がれるような働きかけをしていきたいと考えます。今までの生活を振り返ってできるようになったことに気付けるようにしたり、いちご組になったらできること（運動遊びやわくわく保育など）を伝えたりしていきます。ご家庭でも、できるようになったことを振り返る機会をもち、ぜひたくさん褒めてあげてほしいと思います。

～お願い～

３月は過ごしやすい気温のときには西公園方面に出掛けたいと考えています。天気の良い日は特に、歩きやすい靴での登園をお願いします。必要のない時に「長靴やブーツを履きたい…」と訴える子もいるかもしれませんが、その際はスニーカー等を別で持参していただくと嬉しいです。時折、水筒の紐がついていない子も見受けられます。園外保育の際には水筒を自分で持って歩きますので、毎日紐もつけてお持ちください。よろしくお願いいたします。

いちごぐみだより

寒さの中にも、少しずつ春の温かい日差しが感じられるようになったこの頃。「おひさまのところはあったかいねえ」「ここはひかげだからさむいのかな」と子どもたちなりにぽかぽかとした日差しを感じていました。（「もう、なつになったからあったかいのかなあ」と言う可愛いつぶやきもありました。）朝晩の気温の変化からか、体調を崩す子も増えています。残り少ないいちご組での毎日を、元気に楽しんで過ごせるよう気を付けていきます。

2月の子どもの姿

２月は雪や氷を使った冬ならではのあそびがたくさんできました。特にお気に入りだったのがそりで、乗るだけでなく引っ張ることも楽しみ、雪の上を何度も往復していました。そりを出した日は、「のっていいよー！」「しゅっぱつでーす」と元気な声があちこちから聞こえます。保護者の皆さま、雪あそびセットのご準備ありがとうございました。

１月から始まったお手伝い活動に、さらに自信を持って取り組んでいました。自分達で作ったお手伝いカードを毎日のようにめくりながら、「まだかな～♪」と確認したり、ちょっぴりドキドキしながら当日を迎えたりと、子ども達それぞれが期待をもって取り組んでいます。帰りの集まりでは、明日のお手伝いさんを発表しています。カードをめくり名前を呼んで発表すると、すごく緊張した様子の子がいました。浮かない顔に見えたので、「明日、できそう？」「ドキドキしちゃったら、また今度のときでもいいよ」と相談していると、ピッと凛々しい顔になり「やってみる！」と言いました。子ども達の「がんばってみよう」という素敵な気持ちを見ることができました。その子は当日もすてきにお手伝い活動をやり遂げていました。

3月のねらい

「進級を楽しみにする」
「成長を喜び、自信を持って過ごす」

「ひまわりさんになったら…」という声が少しずつ聞こえてきました。笑顔で登園する事や、友だちと一緒に遊びたいという気持ちを持っていること、「だいすきだよ～」と言ってギュッとハグする姿…いつの間にかできるようになったことや、一緒に過ごす友だちを好きだと思う気持ちを持っていること、いちご組のみんなには素敵なところがたくさんあります。自信を持って進級できるように、子ども達のそんな姿を大いに褒めながら、いちご組での日々を楽しんでいきます。

ひまわりぐみだより

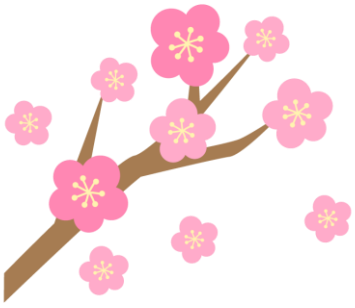
まだまだ寒い日が続いていますが、子どもたちが園庭で春の近づきを感じるものを見つけました。昨年の１１月にひまわり組でチューリップを植えた花壇から出てきた小さな芽です。球根を植えた時から楽しみにしていたので、見つけたらすぐに先生やお友だちに教えに行って喜んでいました。先月からヒヤシンスの水栽培も始まり、植物の成長に関心を持つ子が増えてきました。これから暖かくなって、綺麗な花を咲かせてくれるように毎日思いを込めて育てています。

3月のねらいについて

３月のねらいは２つあります。１つ目は「ゆり組になることに期待をもって過ごす」です。いよいよひまわり組として過ごす最後の１か月となりました。一年を通して子どもたち一人ひとりが様々な経験をして、時には壁にぶつかりながらもそれを乗り越えてここまで成長してきました。子どもたちとゆり組になったらできることや、どんなゆり組になりたいか想像を膨らませながら、幼稚園の最高学年になる事に対して期待をもってほしいです。そして、進級に対して不安を感じている子もいると思います。不安な気持ちに寄り添いながら、ひまわり組になってから変わった事やそれぞれの良い所をさらに認めて、自信を持って進級できるように過ごしていきます。

２つ目は「友だちと協力しながら遊びを楽しむ」です。ヒヤシンスのグループが誕生してから、グループごとに呼ばれたり集まったりする機会が増えて、少しずつグループごとの仲間意識が芽生えてきました。ルールのある遊びをみんなで楽しむことに慣れてきたので、３月はグループ対抗のゲームにも挑戦していきます。友だちと協力して勝った時の喜びを味わったり、負けて悔しい気持ちを友だちと一緒に経験したり、仲間がいることで生まれる気持ちを感じて欲しいです。様々な感情を経験しながら、最後には「またやりたい！」「次は負けない！」と前向きな気持ちが生まれてさらに遊びへの意欲が湧くきっかけにもしていきたいと思います。

２０２２年度最後の月になりました。この１年、保護者の皆様にはご理解とご協力いただきまして、心から感謝申し上げます。残り１か月もひまわり組の子どもたちと「ひまわり組楽しかった！」と思うことができる時間を過ごしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



ゆりぐみだより

ゆりさんは毎週火曜日９時 20 分から準備体操を始め、プールに入水しています。準備体操では、リーダーが「いちーにーさんし！」と声を掛けると「ごーろくしちはち！」と元気よく子どもたちから返事が返ってきます。元気すぎる声に思わずリーダーたちが「朝からすごいなぁ…」と呟くほどです。それを聞いたゆりさんは「なんで～？大人は元気じゃないの～？」とすかさず質問。その場にいた大人たちは「もちろん？元気だよね？」とみんなで目を合わせて笑ってしまいました。今まで毎週の当たり前だった光景が、もうすぐで終わりなのかと思うと寂しくなり「もうあと１回だね。寂しいな。」と呟くと「あともう１回あるでしょ！」といつも前向きなゆりさんに励まされた一コマでした。

ねらいについて

２、３月は継続して【最高学年として、自信を持って過ごす】【成長を喜び、周囲への感謝の気持ちを伝える】の２つのねらいを立て、過ごしています。年明けから少し難しいことにも挑戦し、根気よく取り組んでいるゆりさん。先週の金曜日には、小さい子に向けた「スペシャルゆりぐみはっぴょうかい」を開き、いちごさんやひまわりさんに「たのしかった」「かっこいい！」「諦めないで何回もするところがすてき」と沢山褒めてもらい、さらに自信をつけています。最近では、転んでいるいちごさんに声を掛けてくれたり、お手本になるためにどんな姿を見せたらいいかを考え、少しずつ行動に移しているところです。

そして、今週から卒園式の話もしています。ゆりのみんなで過ごせるのは３月 11 日までだという話をし、運動あそび、プール、お弁当…１つひとつが“最後の”となることに気付きました。また、今まで YMCA 幼稚園で過ごした日々を振り返り、自分たちが大きくなりできるようになったことが沢山あること、周りの人が沢山支えてくれたことに少しずつ気付いている子どもたちです。その気付きをみんなで形にし、周囲の人たちへ伝えたりしながら最高学年として自信をつけて卒園式を迎えたいと思っています。

聖書の言葉

毎月の礼拝では、園長先生がその月の言葉についてのお話とお祈りをしてくれます。今月は自分の好きなものを大切にしよう、言われたら嬉しい言葉を使おう、自分、相手を愛そうというピンクシャツデーにちなんだお話しでした。礼拝後、みんなに祐子先生がいつも持っている聖書をプレゼントしました。名前が入ったピカピカの聖書。子どもたちも大喜びで、12 か月分の聖書の言葉をみんなで力を合わせて探しました。「光の子として歩みなさい…難しい言葉だなぁ」「342 ページにあるよ」と難しい聖書を一生懸命読み、イエス様の言葉を自分たちなりに理解しようとしていました。